

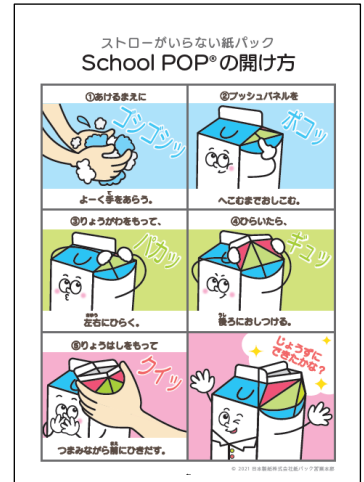


学校給食の牛乳パック「ストローレス化」へ

給食の際のプラスチックごみを減らそうという動きが全国的に広がっていますが、今年度から熊本市も牛乳パックについてのプラスチック製のストローを使わずに牛乳を飲む「ストローレス」の取り組みが始まっています。早いところでは、4月から「ストローレス」が実施されていました。若葉小学校でも2学期の給食から、ストローは廃止となります。紙パックから直接飲む容器(スクールポップ容器)へ変更になり、直接パックに口をつけて飲む方式になるということです。環境対策としてプラスチックごみの削減や子どもたちの環境への意識向上にもつながるのではないかと思います。

今週から、少しずつ「ストローレス」で飲む方法を試していこうと思います。ご理解ご協力をお願いします。

(7/10 発行の給食だよりにも詳しく掲載していますので、ご覧ください。)

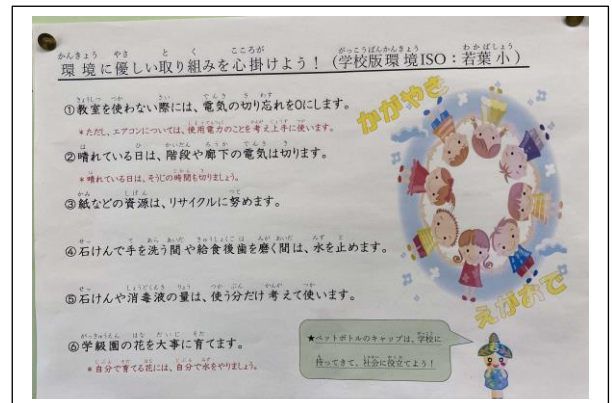


学校版環境 ISO の取り組み

「学校環境 ISO の取り組みを通して、児童生徒が自ら考え行動することで環境にやさしい心を育むとともに、持続可能な社会の創り手に向けて環境保全活動や環境問題の解決に意欲的に関わろうとする態度や能力を育成する。」また、保護者や地域とも連携して、環境問題に取り組む体制づくりを目指すという目的で熊本県全体で進めています。

右の写真は、今年度の若葉小学校の宣言文です。今年度もどの項目を特に意識して過ごすか、一人一人の目標も掲げています。「電気エコ」「水エコ」「リサイクル」等を委員会で呼びかけたり、実際にリサイクルや古紙の整理をしたりしています。

ペットボトルのキャップ集めも以前から行ってきていますが、先日は嬉しいことに地域の方々からの持ち込みもありました。ペットボトルキャップは、「世界の子どもにワクチンを届けようキャンペーン」に送っています。



環境委員会で、各学級のリサイクルボックスを集め、古紙の整理をしている様子。



「ものを大切に作る心」や「地球環境を考えた行動」ができる子どもたちを家庭や地域でも育てていきたいですね。

今年度も1, 2年生でフッ化物洗口

毎週金曜日の朝、1, 2年生はフッ化物洗口を実施します。初回の7/5は保健こども課の方々に加え、何と**ロアツくん**も来校してくれました。「みんなで強い歯にしよう。エイエイオー！」とかけ声もかけ、毎週のフッ化物洗口への意欲を高めていました。

